

VS-KB30 キーボードコントローラ

ユーザーマニュアルー日本語



[重要]

クイックスタートガイド、多言語によるユーザーマニュアル、ソフトウェア、またはドライバなどの最新バージョンをダウンロードするには、以下の Lumens ウェブサイトにアクセスしてください

<http://www.MyLumens.com>

目次

著作権情報	3
第 1 章 安全上の指示	4
第 2 章 製品概要	6
2.1 I/O の紹介	6
2.2 パネル機能の紹介	7
2.3 LCD スクリーン表示の説明	9
第 3 章 LCD 機能メニューの説明	10
3.1 LCD 機能メニューを開く	10
3.2 カメラ設定	10
3.3 キーボード設定	11
第 4 章 カメラ接続の説明	13
4.1 ポートピンの定義	13
4.2 RS-232 を接続する方法	13
4.3 RS-422 を接続する方法	14
4.4 IP を接続する方法	14
第 5 章 カメラ設定の説明	15
5.1 VS-KB30 の電源をオンする	15
5.2 RS-232 設定の紹介	15
5.3 RS-422 設定の紹介	16
5.4 IP 設定の紹介	16
第 6 章 主要機能の説明	18
6.1 カメラを呼び出す	18
6.2 プリセット位置の設定/呼び出し/キャンセル	19
6.3 キーボードで IP カメラ以外の OSD メニューを設定する	20

6.4	キーボードで PELCO-D カメラの OSD メニューを設定する.....	20
6.5	RS422 セット A、セット B の切り替え	21
第 7 章	トラブルシューティング	22

著作権情報

Copyrights © Lumens Digital Optics Inc.、全権留保。

Lumens は、Lumens Digital Optics Inc.の登録商標です。

Lumens Digital Optics Inc.からの授権がない限り、製品購入後のバックアップの目的以外、このファイルを複写、複製または転送することが禁止されます。

製品を改良し続けるために、Lumens Digital Optics Inc.は事前の通知なしに製品仕様を変更する権利を留保します。このファイルの情報は事前の通知なしに変更される場合があります。

この製品の用法を正しく説明または記述するために、本マニュアルには他の製品名または会社名に言及する場合があります。その場合、いかなる権利侵害の意図もありません。

保証の免責事項:Lumens Digital Optics Inc.は、発生しうるいかなる技術的な編集上の誤りまたは脱落に対する責任も負わず、また、このファイル提供あるいはこの製品の使用または操作から生じるいかなる偶発的または関連する損傷に対しても責任を負いません。

第 1 章 安全上の指示





キーボードコントローラの設定および使用時には、常に以下の安全指示事項に従ってください：

1. アタッチメントは推奨する方法でのみ使用してください。
2. 本製品に記載してある電源タイプを使用してください。使用可能な電源のタイプが分からない場合は、ディーラーまたは最寄の電気会社に相談してください。
3. プラグを抜くときは常に以下の安全上の注意事項に従ってください。注意に従わないと火花が散ったり火災が発生する恐れがあります：
 - プラグをソケットに挿す前に埃が付着していないことを確認してください。
 - プラグがソケットにしっかりと挿入されていることを確認してください。
4. 壁コンセント、延長コードまたはマルチウェイプラグボードに負荷を掛けすぎないようにしてください。負荷を掛けすぎると火災または感電の原因になる場合があります。
5. コードを踏むような場所に製品を設置しないでください。コードまたはプラグが擦り切れたり損傷する可能性があります。
6. 製品内部にどんな種類の液体もこぼさないでください。
7. このユーザーマニュアルで具体的に指示している場合を除き、自分でこの製品を修理しようとししないでください。カバーを開けたり外したりすると、危険な電圧やその他の危険に晒される恐れがあります。修理はすべて資格のある修理担当者にお任せください。
8. 雷が鳴っているとき、または長期間使用しない場合は、キーボードコントローラのプラグを抜いてください。キーボードコントローラやリモートコントローラを車など、振動する機器または熱くなっている物の上に置かないでください。
9. 以下に記載した状況が発生したときは、キーボードコントローラの電源プラグを壁コンセントから抜いて、資格のある修理担当者に修理を依頼してください：
 - 電源コードまたはプラグが損傷しているか擦り切れている場合。
 - キーボードが液体、雨または水で濡れた場合。

■ 安全上の注意

警告：火災または感電の危険を減らすために、この装置を雨または湿気に晒さないでください。

キーボードコントローラを長時間使用しない場合は、電源コンセントからプラグを抜いてください。

	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>注意</p> <p>感電の危険性</p> <p>ご自身で内部を開けないでください。</p> </div>	
<p>注意: 感電の危険を減らすために、カバー(または後部カバー)を外さないでください。機器の内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格のある修理担当者にお任せください。</p>		
	<p>このシンボルは、この装置には感電を引き起こす可能性のある危険な電圧が使用されることを示しています。</p>	

■ FCC 警告

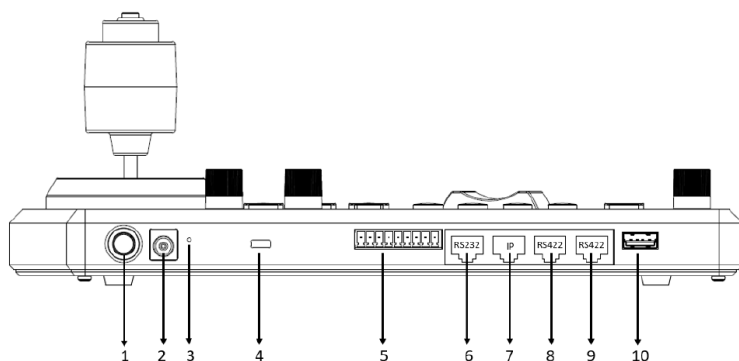
このキーボードコントローラは、FCC 規則の条項 15-J に基づいてテストされ、クラス B パソコン機器に関する制限に準拠することが確認されています。これらの制限は、住宅に設置する際に有害な電波障害から適切に保護することを目的としています。

このデジタル装置は、カナダ産業省の ICES-003「デジタル装置」という標題の干渉妨害規則で決められているように、デジタル機器からの無線干渉のクラス B 制限を超えていません。

Cet appareil numérique respecte les limites de bruits radioélectriques applicables aux appareils numériques de Classe B prescrites dans la norme sur le matériel brouilleur: “Appareils Numériques,” NMB-003 édictée par l’Industrie.

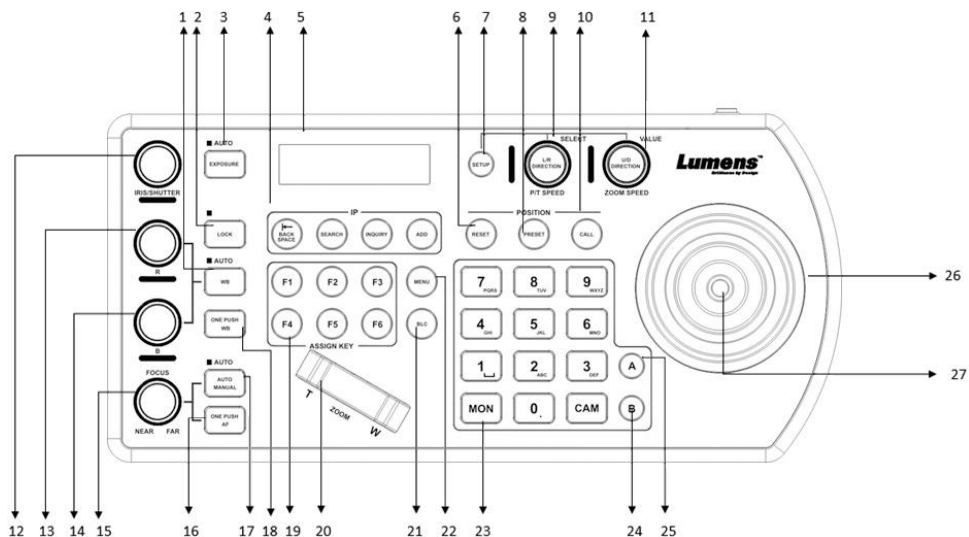
第 2 章 製品概要

2.1 I/O の紹介



番号	項目	機能の説明
1	電源ボタン	キーボード電源をオン・オフします
2	12V DC 電源ポート	付属の DC 電源アダプタと電源ケーブルを接続します
3	ファームウェア更新ボタン	キーボードのファームウェアアップデートモードを有効にします
4	Kensington 安全ロック	盗難防止のためにキーボードをロックすることができます
5	タリーインジケータ用ライトポート	タリーインジケータを制御するインターフェース
6	RS232 ポート	RS232 アダプターケーブルを接続します
7	IP ポート	RJ45 ネットワークケーブルを接続します
8	RS422 (B) ポート	最大 7 台の RS422 カメラを制御できる RS422 アダプターケーブルを接続します(セット B)
9	RS422 (A) ポート	最大 7 台の RS422 カメラを制御できる RS422 アダプターケーブルを接続します(セット A)
10	USB ポート	USB ディスクを介してキーボードコントローラのファームウェアを更新します

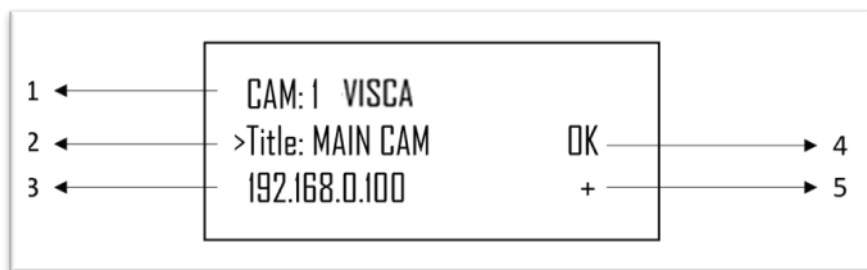
2.2 パネル機能の紹介



番号	項目	機能の説明
1	ホワイトバランス(WB)	自動・手動ホワイトバランスのスイッチ ホワイトバランスの設定が自動の場合、AUTO インジケーターが点灯します
2	ロック(LOCK)	すべての画像調整と回転ボタンの制御をロックします ロックを有効にするには 3 秒間押し続けます。ロックを解除するには、もう一度 3 秒間押し続けます
3	露光(EXPOSURE)	オート、絞り PRI、シャッターPRI
4	IP 設定ボタン(IP SETTING BUTTON)	カメラの IP 設定を検索または追加します
5	LCD スクリーン(LCD SCREEN)	キーボードの制御および設定情報を表示します
6	リセット(RESET)	カメラのプリセット位置をクリアします (数字キー+ RESET、3 秒間押し続けます)
7	設定	キーボードメニューを設定する(初期パスワードは 0000)
8	プリセット(PRESET)	カメラのプリセット位置を保存します(数字キー+ PRESET、3 秒間押し続けます)
9	P/T 速度(P/T SPEED) L/R 方向(L/R DIRECTION)	回転: 速度を調整/制御する(スクリーンメニューで) 押す: OK を選択(スクリーンメニューで) 押し続けます: 左右にパンして方向を逆にします

番号	項目	機能の説明
10	呼び出す(CALL)	カメラのプリセット位置を呼び出します(数字キー+CALL)
11	ズーム速度(ZOOM SPEED) U/D 方向(U/D DIRECTION)	回転: ズーム速度/調整値を調整する(スクリーンメニューで) 押す: 保存(スクリーンメニューで) 押し続けます: 上下に傾けて方向を逆にします
12	絞り(IRIS) / シャッター (SHUTTER)	絞りやシャッターを調整します
13	R バルブ(R VALUE)	手動で赤色のホワイトバランスに調整します
14	B バルブ(B VALUE)	手動で青色のホワイトバランスに調整します
15	焦点	手動フォーカス
16	ワンプッシュ自動フォーカス	ワンプッシュフォーカス
17	自動/手動(AUTO / MANUAL)	自動/手動フォーカスのスイッチ 設定が自動フォーカスのときは、AUTO インジケーターが点灯します。
18	ワンプッシュ色温度	ワンプッシュホワイトバランス
19	指定キー(ASSIGN KEY)	ショートカットキーを設定してカメラをすばやく制御します
20	ズーム変換(ZOOM SEESAW)	ズームイン/アウトを制御します
21	BLC	カメラの背景光補正を有効/無効にします
22	メニュー	カメラの OSD メニューを呼び出します
23	文字と数字キーボード (LETTER AND NUMBER KEYBOARD)	カメラを呼び出し、プリセット位置を呼び出します。カメラ名を入力します(スクリーンメニューで)
24	RS422 セット B 選択 (RS422 SET B SELECTION)	RS422 セットの B 選択
25	RS422 セット A 選択 (RS422 SET A SELECTION)	RS422 セットの A 選択
26	PTZ ジョイスティック (PTZ JOYSTICK)	カメラの PTZ 操作を制御します。
27	カメラ制御ボタン (CAMERA CONTROL BUTTON)	PTZ ジョイスティックを使用して OSD メニューを制御する場合は、ボタンを押して確認します(リモコンの Enter キーと同じ機能)

2.3 LCD スクリーン表示の説明



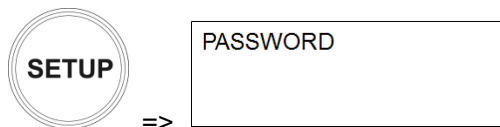
番号	項目	機能の説明
1	カメラ ID とプロトコール	現在制御中のカメラと使用中のプロトコールを表示します
2	カメラ名	現在使用中の指定されたカメラ名を表示します
3	IP アドレス	カメラの現在の IP アドレス
4	接続機器の通信状態	「OK」が表示されたら、現在機器との通信は確立されています 「いいえ」が表示されている場合、現在機器とは接続されていません
5	ネットワークの接続状態	「+」が表示された場合、ネットワークが正常に接続されています 「+」が表示されなかった場合、ネットワークが正しく接続されていません

第 3 章 LCD 機能メニューの説明

3.1 LCD 機能メニューを開く

キーボードの設定(SETUP)ボタンを押して LCD 機能メニューにアクセスします。

※ LCD メニューを設定する時、毎回パスワードを入力する必要があります(初期パスワードは 0000 です)



3.2 カメラ設定

■ カメラ設定(CAMERA SETTING)

項目	設定	説明
CAM	1 ~ 255	カメラ番号を割り当てます。最大 255 台まで設定可能
タイトル	-	カメラはキーボードの文字を使って名前を付けることができます
プロトコール	VISCA PELCO-D PELCO-P VISCAIP	カメラの接続に使用する制御プロトコールを選択します

■ VISCA / PELCO-D / PELCO-P の詳細設定

項目	設定	説明
ボーレート	2400 4800 9600 19200 38400	制御プロトコールとして VISCA / PELCO-D / PELCO-P を選択した場合は、ボーレート伝送速度を指定する必要があります
ポート	RS232 / RS422	VISCA 制御の制御方法を設定

■ VISCAIP の詳細設定

項目	設定	説明
IP アドレス	192168.0.168	カメラの IP アドレスを設定します

3.3 キーボード設定

■ IP 設定メニュー

項目	設定	説明
タイプ	<u>静的</u> /DHCP (<u>STATIC</u> /DHCP)	静的 IP を指定するか、DHCP にキーボードに IP を割り当てさせます
IP アドレス	192.168.0.100	静的 IP を使用する場合、このフィールドに IP アドレスを指定します (デフォルト IP は 192.168.0.100)
サブネットマスク	255.255.255.0	静的 IP を使用する場合、このフィールドにサブネットマスクを指定します
ゲートウェイ	192.168.0.1	静的 IP の場合、このフィールドにゲートウェイを指定します

■ ボタンライド

項目	設定	説明
レベル	1 / <u>2</u> / 3	キーボードボタンのバックライトを設定します

■ 指定キー

項目	設定	説明
F1 ~ F6	<u>カメラ 1 ~ 6</u> ホーム P/T リセット 電力 ミュート 画像フリーズ 画像フリップ 画像左右反転 なし	F1 ~ F6 ボタンはショートカットキーとして個別に設定可能 機能は左側に表示されるリストとして設定できません ショートカットキーを押すと、カメラは指定された機能を素早く実行します

■ 工場出荷状態(FACTORY DEFAULT)

項目	設定	説明
工場出荷状態 (FACTORY DEFAULT)	はいいいえ	キーボードの LCD メニュー機能で工場出荷時の状態にリセットします リセットが完了すると、「成功」が表示されます ※ 工場出荷時の状態にリセットするときは、PTZ ジョイスティックと ZOOM イン/アウトボタンを動かさないでください

■ GPI I/O

項目	設定	説明
設定	<u>入力</u> /出力	GPI I/O インターフェースの制御信号の方向を入力または出力に設定します
Tally モード	<u>一般</u> /使用中	タリー入力が入オンになっているカメラ番号に対応するタリー入力インジケータを表示します。設定が一般(Normal)の場合は、カメラが自動的にターゲットカメラとして選択されます
コマンド選択	<u>標準</u> /拡張	カメラ番号を標準またはバイナリ処理に設定します
カメラリンク	<u>オン</u> /オフ	タリーインジケータコントロールを有効または無効にします

■ パスワード設定

項目	説明
旧パスワード	現在のパスワードを入力してください(初期パスワードは 0000 です)
新しいパスワード	新しいパスワードを入力してください
確認	新しいパスワードをもう一度入力してください
保存	プリセットセーブ(Preset Save)

■ ジョイスティックズーム

項目	設定	説明
ジョイスティックズーム	<u>オン</u> /オフ	ジョイスティックの ZOOM 機能を有効にするかどうかを指定します

■ モデル情報

項目	説明
<pre>>IP Address : 192. 168. 0. 100 FW Version : 0.6.7L IP V2.5 Exit</pre>	キーボードと FW バージョンを制御する IP アドレスを表示します

第 4 章 カメラ接続の説明

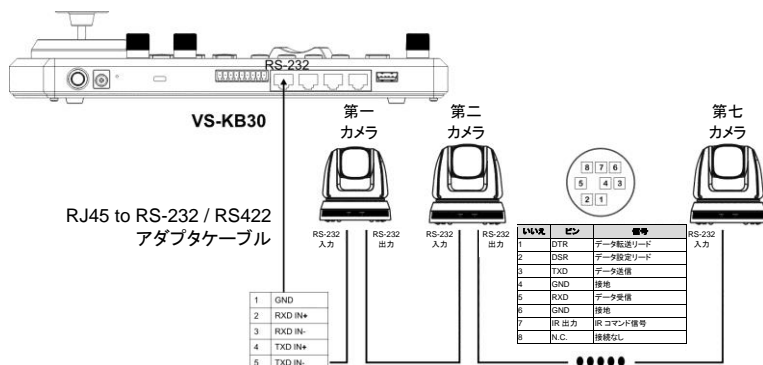
VS-KB30 は RS232、RS422 と IP 間のプロトコルハイブリッド制御をサポートしています。

サポートする制御プロトコルは以下が含まれます: VISCA、PELCO D / P、VISCA over IP

4.1 ポートピンの定義

TALLY/CONTACT		RS-232			IP			RS-422 (A/B)		
Pin No.	Function	Pin No.	Function	Color	Pin No.	Function	Color	Pin No.	Function	Color
1	CAMERA1	1	-	Orange/White	1	TX+	Orange/White	1	TX-	Orange/White
2	CAMERA2	2	-	Orange	2	TX-	Orange	2	TX+	Orange
3	CAMERA3	3	GND	Green/White	3	RX+	Green/White	3	GND	Green/White
4	CAMERA4	4	-	Blue	4	n/c	Blue	4	-	Blue
5	CAMERA5	5	-	Blue/White	5	n/c	Blue/White	5	-	Blue/White
6	CAMERA6	6	GND	Green	6	RX-	Green	6	-	Green
7	CAMERA7	7	TXD	Brown/White	7	n/c	Brown/White	7	RX-	Brown/White
8	GND	8	RXD	Brown	8	n/c	Brown	8	RX+	Brown
9	GND									

4.2 RS-232 を接続する方法

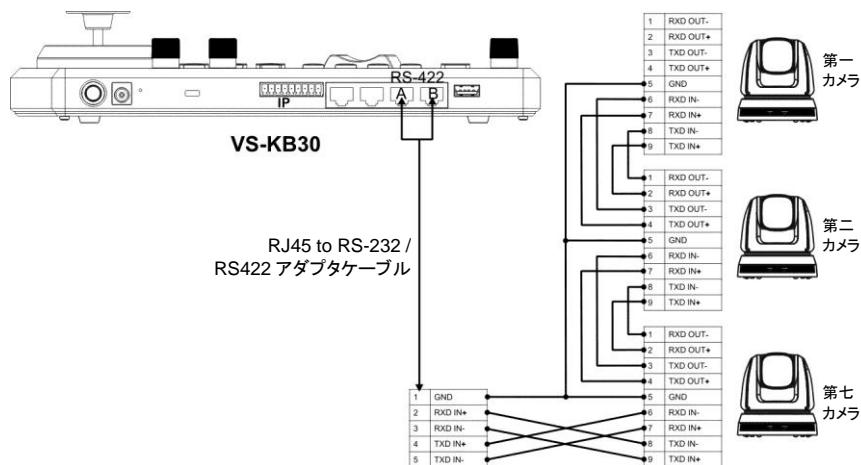


1. RJ-45 - RS232 アダプターケーブルを VS-KB30 の RS232 ポートに接続します
2. ケーブル接続を完成するには、RJ-45 - RS232 アダプターケーブルとカメラの Mini Din RS232 ピンの定義を参照してください

[注釈] Lumens カメラの底部にある SYSTEM SWITCH DIP1 と DIP3 が OFF に設定されていることを確認してください(RS232 およびボーレート 9600)

[注] VC-AC07 はオプションで、ネットワークケーブルを介して接続することができます

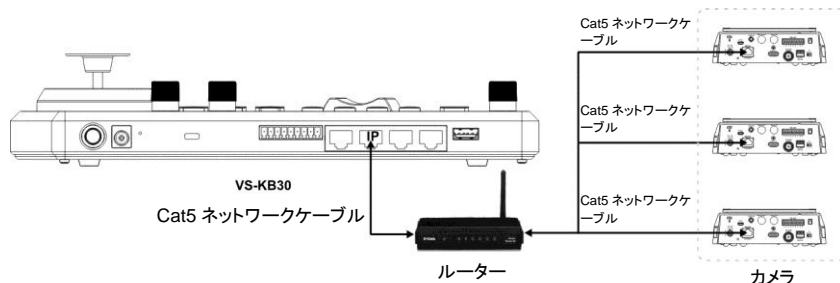
4.3 RS-422 を接続する方法



1. RJ-45 - RS232 アダプターケーブルを VS-KB30 の RS422 ポートに接続します (A または B)。
2. ケーブル接続を完成するには、RJ-45-RS232 アダプターケーブルとカメラの RS422 ピンの定義を参照してください

[注釈] Lumens カメラの底部にある SYSTEM SWITCH DIP1 と DIP3 がそれぞれ ON と OFF に設定されていることを確認してください(RS422 & ポーレート 9600)

4.4 IP を接続する方法



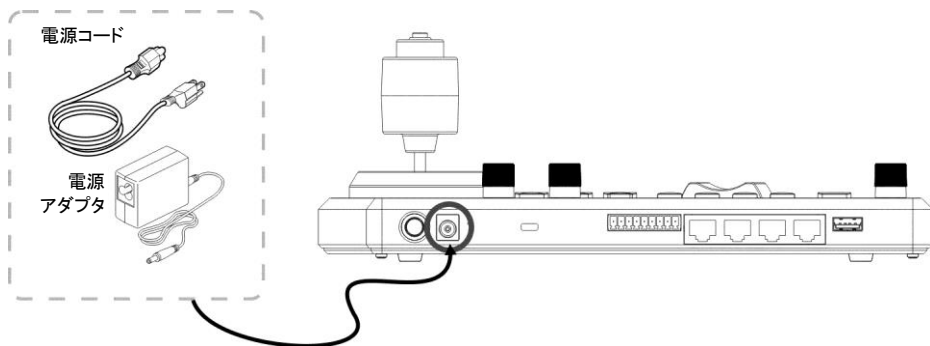
1. ネットワークケーブルを使用して VS-KB30 と IP カメラをルーターに接続します

第 5 章 カメラ設定の説明

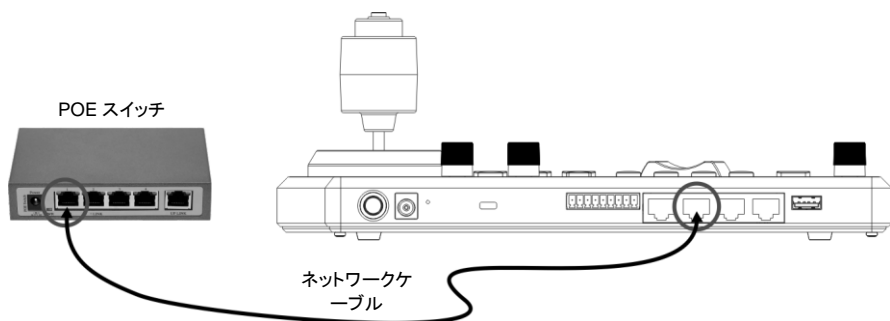
5.1 VS-KB30 の電源をオンする

VS-KB30 では 2 種類の電源が使用可能です

- DC 12 V 電源：付属の DC 電源アダプタと電源ケーブルを使用して、電源ボタンを押してください



- POE 電源：イーサネットケーブルを使用して POE スイッチと VS-KB30 の IP ポートに接続し、電源ボタンを押します。



[注] RS232 および RS422 の RJ45 ポートは POE をサポートしません。
POE 電源のネットワークケーブルで接続しないでください

5.2 RS-232 設定の紹介

- 設定を押して、カメラ設定を選択します
- CAMID とタイトルを設定します

- プロトコルが VISCA に設定されたら、P/T SPEED を押して詳細設定にアクセスします
 - ボーレートは 9600 に設定されています
 - ポートは RS232 に設定されています
- 終了を押して終了します

5.3 RS-422 設定の紹介

- 設定を押して、カメラ設定を選択します
- CAMID とタイトルを設定します
- プロトコルが VISCA に設定された後、P/T SPEED を押して詳細設定にアクセスします
 - ボーレートは 9600 に設定されています
 - ポートは RS422 に設定されています
- 終了を押して終了します

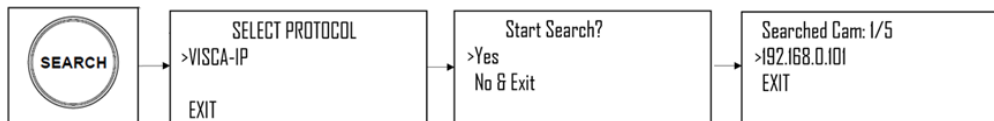
5.4 IP 設定の紹介

5.4.1 VS-KB30 IP アドレスを設定します

- 設定(SETUP)を押して、キーボード設定(KEYBOARD SETTING) => IP 設定(IP CONFIGURATION)を選択します
- タイプ: STATIC または DHCP を選択します
- IP アドレス: 静的(STATIC)を選択した場合、P/T 速度(P/T SPEED)を使用して位置を選択し、キーボードの数字で IP アドレスを入力します。最後に、ズーム速度(ZOOM SPEED)を押して保存して終了します

5.4.2 カメラ追加

1. 自動検索



- 検索(SEARCH)を押します
- VISCA-IP を選択

- VISCA-IP: インターネット上の IP カメラを介して利用可能な VISCA を検索します
- ズーム速度(ZOOM SPEED)を押して保存します。次に終了(EXIT)を押して終了します

2. 手動追加

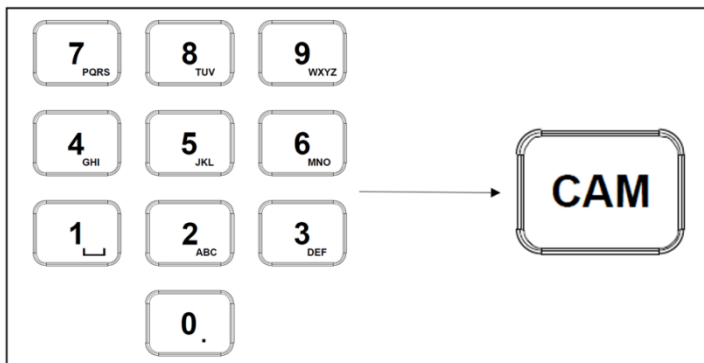
- 設定(SETUP)を押して、カメラ設定(CAMERA SETTING)を選択します
- CAMID とタイトルを設定します
- プロトコルの VISCA-IP を選択し、カメラの IP アドレスを設定します。
- ズーム速度(ZOOM SPEED)を押して保存し、次に終了(EXIT)を押して終了します

第 6 章 主要機能の説明

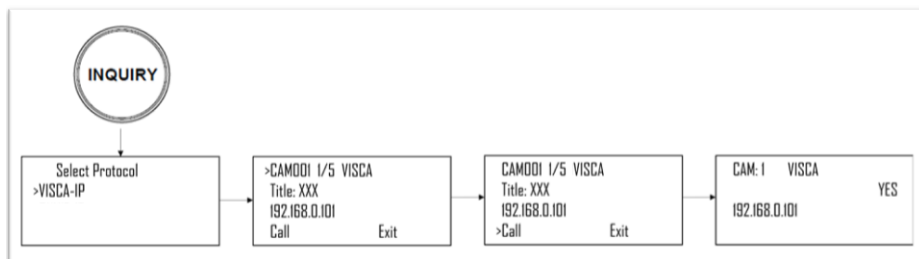
6.1 カメラを呼び出す

6.1.1 デジタルキーボードを使ってカメラを呼び出します

1. キーボードで呼び出すカメラ番号を入力します
2. 「CAM」ボタンを押します



6.1.2 デバイスリストから IP カメラを呼び出します

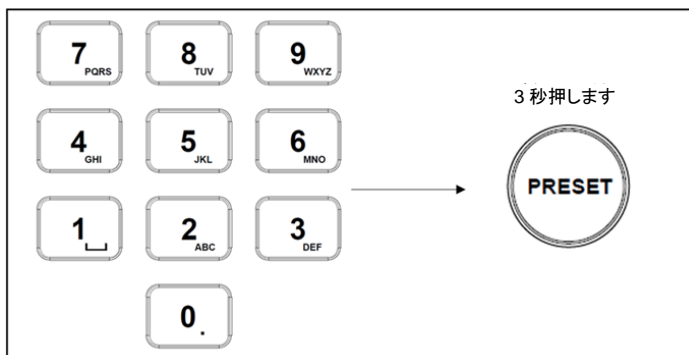


1. 「問い合わせ」ボタンを押します
2. IP カメラプロトコルを選択します
3. ズーム速度(ZOOM SPEED)ボタンを使って制御するカメラを選択します
4. 「CALL」を選択して P/T 速度(P/T SPEED)ボタンを押して確定します

6.2 プリセット位置の設定/呼び出し/キャンセル

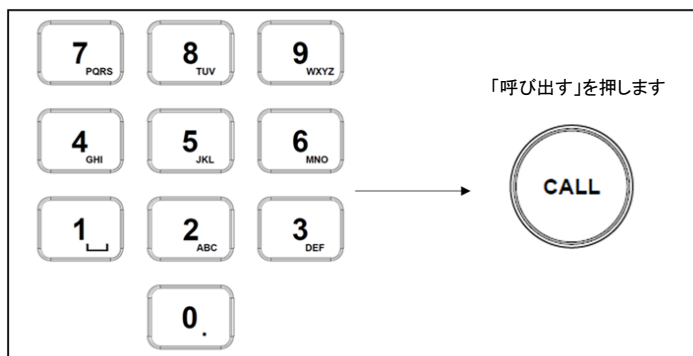
6.2.1 プリセット位置を指定します

1. カメラを目的の位置に再度移動します
2. ご希望するプリセット位置番号を入力し、保存するにはプリセット(PRESET)ボタンを3秒間押します



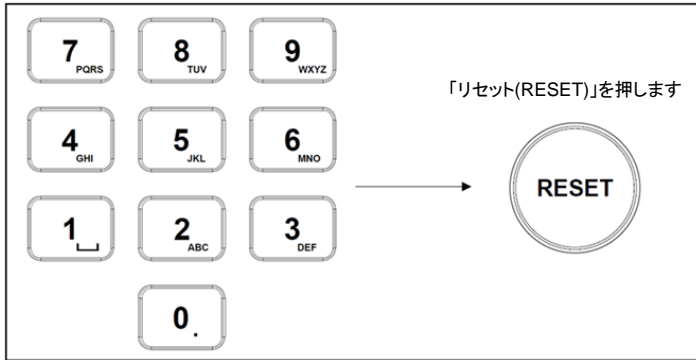
6.2.2 プリセット位置を呼び出します

1. キーボードでご希望のするプリセット位置番号を入力します
2. 「呼び出す」ボタンを押します



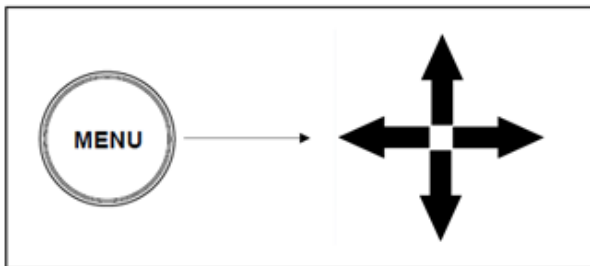
6.2.3 プリセット位置をキャンセルします

1. 削除するプリセット位置番号を入力します
2. 「リセット(RESET)」ボタンを押します



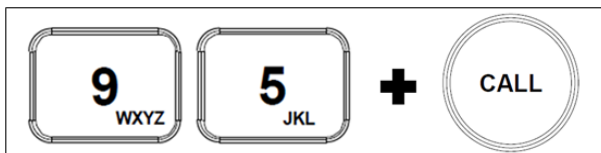
6.3 キーボードで IP カメラ以外の OSD メニューを設定する

1. キーボード上の「メニュー」ボタンを押します
2. PTZ ジョイスティックでカメラの OSD メニューを設定します
 - ジョイスティックを上下に動かします。メニュー項目の切り替え/パラメータ値の調整
 - ジョイスティックを右に動かします: 入力
 - ジョイスティックを左に動かします: 終了(Exit)



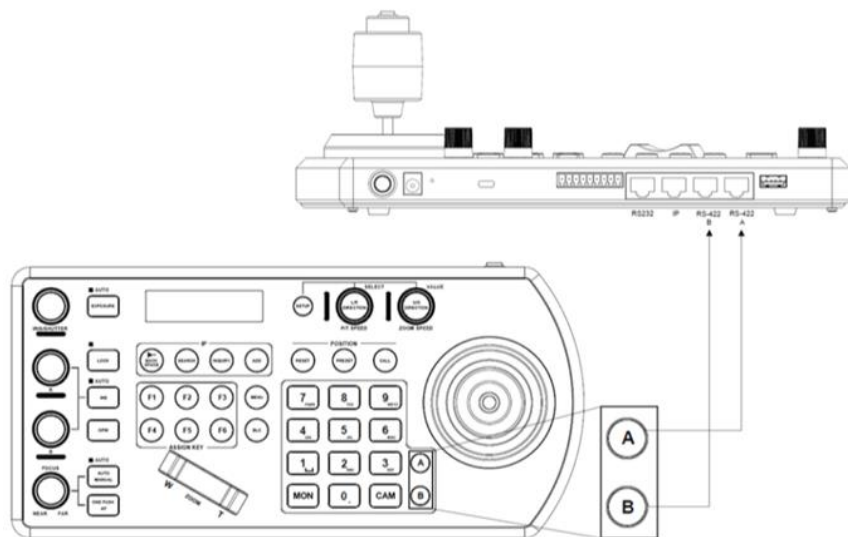
6.4 キーボードで PELCO-D カメラの OSD メニューを設定する

1. 数字キーボードを使って「95」 + 「CALL」ボタンを入力します



6.5 RS422 セット A、セット B の切り替え

1. A または B ボタンを押して RS422 セットを切り替えます(使用中のセットのボタンは点灯します)



第 7 章 トラブルシューティング

この章では、VS-KB30 の使用中によく寄せられる質問について説明し、また方法とソリューションを提案しています。

番号	問題	ソリューション
1	電源を接続した後、VS-KB30 の電源が入っていない	<ol style="list-style-type: none">1. 背面の電源ボタンが正しく押されているかどうかを確認してください2. POE を使用している場合は、イーサネットネットワークケーブルが POE スイッチの電源ポートに正しく接続されていることを確認してください
2	VS-KB30 カメラは制御できない	<ol style="list-style-type: none">1. ポートピンの接続が正しいことを確認してください(RS-232/422)2. カメラシステムのスイッチ DIP 1 と DIP 3 が正しく設定されているか確認してください。3. キーボード上の MENU ボタンを誤って押され、カメラの OSD メニューが開き、カメラを制御できないことを確認してください
3	キーボードボタンを使って画像設定やフォーカスを変更することはできません	LOCK ボタンが「LOCK」モードに設定されていることを確認してください

※インストールに関する質問については、次の QR コードをスキャンしてください。サポート担当者があなたを支援するために割り当てられます



サービス